

令和2年度後期 授業評価アンケートと授業改善への取組み

FDは、知識＝専門分野を素材に成り立つ学問の府としての大学制度の理念・目的・役割を実現するために必要な「教授団の資質開発」を意味することが定義づけされている。

一般的には二つの解釈されている。

一つは、広く研究、教育、社会的サービス、管理運営の各側面の機能の開発であり、それらを含む組織体と教授職の両方の自己点検・評価を含むものとされる。

もう一つには、主に諸機能の中の教育に焦点を合わせ、「教育の規範構造、内容（専門教育と教養教育）、カリキュラム、技術などに関する教授団の資質の改善を意味するものとされる。

いずれにしても、FDとしては基本的に教員の個人的な能力を発展させることを目指すものである。良質な教育に求められる教員の資質として次のような点が期待される。

- ・ 学問分野の最先端の知識
- ・ 教材を使いこなす能力
- ・ 学生とのコミュニケーション力
- ・ 情報伝達能力
- ・ 粘り強く思考し、その情熱を学生に伝達する力
- ・ よく学生の面倒を見ること
- ・ 人間としての感受性に富み、誠実で温かい人格など

以上のような点の達成のためにはFD活動が、様々な形態で展開されることが必要であり、その基礎的資料となる授業評価アンケートは重要な資料としての位置を占めることになるものと考えられる。

これまで、本学においては開講している全授業で「授業評価アンケート」を実施しており、アンケート実施時期は、前期、後期のそれぞれ学期末に行うことを原則としている。ここでは令和2年度に行われた結果を図表に示している。

アンケートの主要部分は、学生の自己評価（学習行動の把握及び授業への取組）十二項目と授業評価五項目に分かれている。また、この集計結果を基に、各授業担当者は、「授業改善計画書」によって改善計画を立て、令和3年度の授業に活かすこととしている。

1. 調査結果の概観

学生の自己評価、①学習行動の把握については、「予習&復習をするなど授業に積極的に取り組みましたか？」に対して、81.9%の学生が「そう思う・ややそう思う」と高い数値が示されている。

さらに、「他の授業との関連やカリキュラムにおける位置づけを理解したうえで、授業を受けていましたか？」については、82.5%が「そう思う・ややそう思う」と高い数値を示している。

また、コロナ禍におけるオンライン授業に関連した質問項目「インターネットの授業を活用した学習を行いましたか？」では、76.9%が「そう思う・ややそう思う」という回答と

なり、後期の対面授業実施においてもインターネットの活用が試みられた。

次に、②授業に臨む自己の積極性を問う項目については、「この授業を履修してよかったですか？」に対して、85.4%が「そう思う・ややそう思う」と回答し、高い数値を示している。また、「この授業を通じて、あなたの考え方・技術・知識などが向上しましたか？」は、成果を直接的に問う項目であるが、86.0%が「そう思う・ややそう思う」と回答し、ここも高い数値を示している。

しかし、「先生に授業内容を積極的に質問することがありましたか？」については、54.0%が「そう思う・ややそう思う」との回答であり、学生自らが授業に積極的な姿勢で関わろうとする意欲に欠けることが数値から明らかになった。

今後は、学生が主体的に授業へ取り組むことができるようより一層アクティブラーニング等の導入を積極的に進めていく必要があり、FD研修等を通して教員が意識的に取り組むことができるよう環境の整備・提供をしたい。

2. 「授業改善計画書」から

「授業改善計画書」は、個々の授業のアンケート集計結果に基づいて書くことを求めている。各授業者の改善計画書には、それを踏まえながら、どれもアンケート結果を謙虚に受けとめ、改善に意欲的な姿勢が見られた。改善所の中には、すでに具体的な方策を記述しているものも多い。主な改善策は以下の通りである。

○教員に対して積極的に質問できなかったと答えた学生が散見されるので、この点は改善の余地がある。いつでも質問は受け付けると度々伝えていたが、こちらからより積極的に呼びかけるなど、学生との距離を詰めるように心がけていく。

○教育実習時に作成した指導案の再構成案やICTを活用した授業作り等に取り組んできたが、今後は、アクティブラーニングを積極的に活用し、学生同士が切磋琢磨する講義内容に変更していく。

○ピアノ実技は完全個別指導を行っているが、コロナの影響により換気最優先となっているため個室状態ではなくドアを開け放しての練習となるため、自分の音に集中が保てない学生が見受けられた。

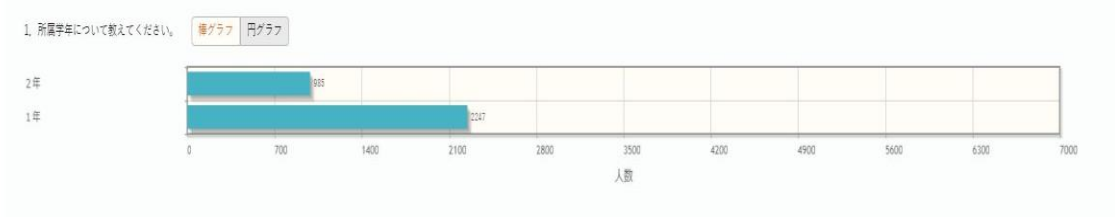
コロナ禍で急遽導入したオンライン授業に教員は苦慮し対応しつつも、まだまだICTを活用した授業方法は確立できておらず、今後の工夫が必要だと実感している。ICT化を普及していくためにも、FD研修の重要性が増してくる。今後の研修の充実化が必要である。

FD委員会委員長

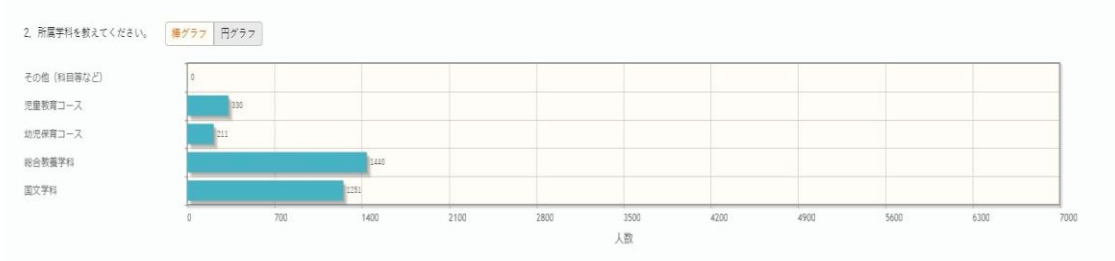
佐野 博之

令和2年度後期授業評価アンケート結果(全体)

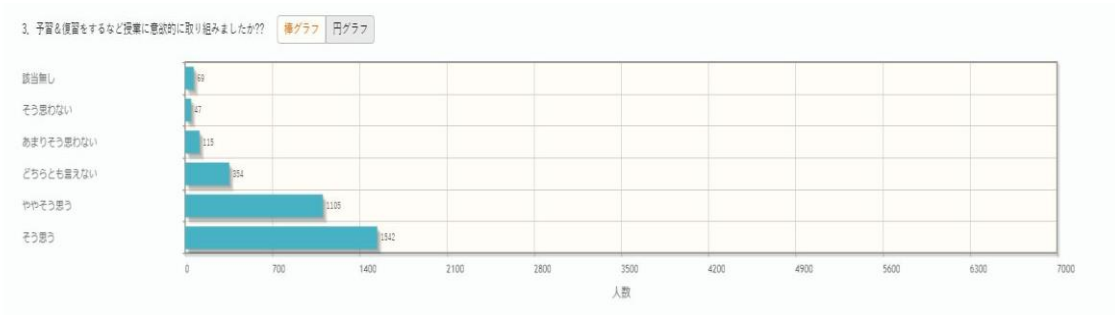
1. 所属学年について教えてください。



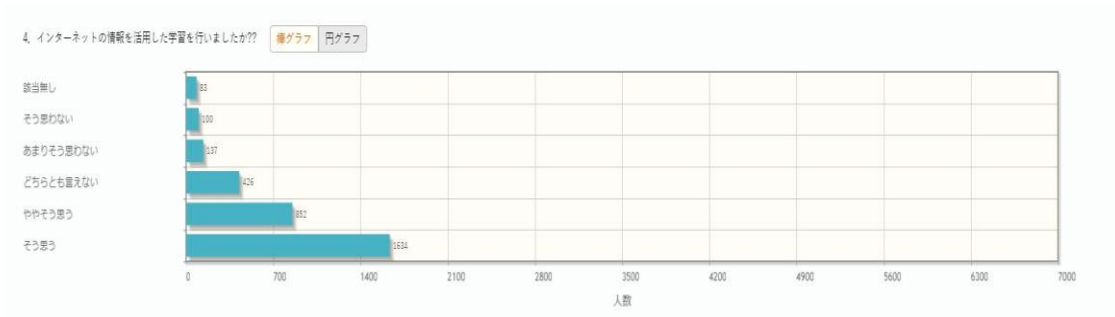
2. 所属学科をおしえてください。



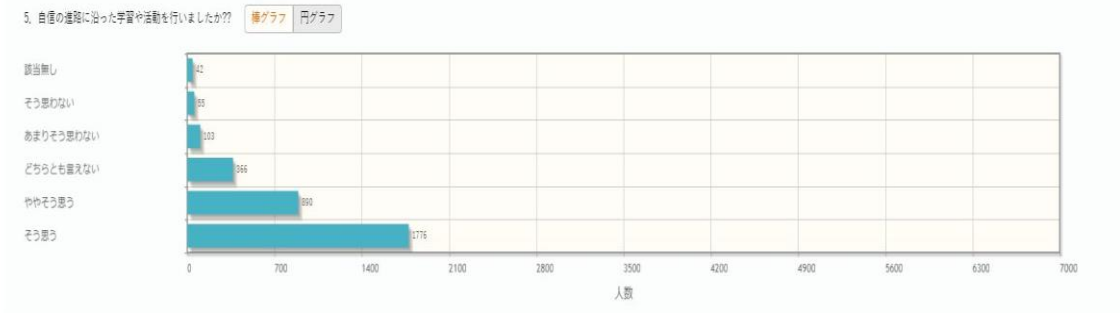
3. 予習&復習をするなど授業に意欲的に取り組みましたか。



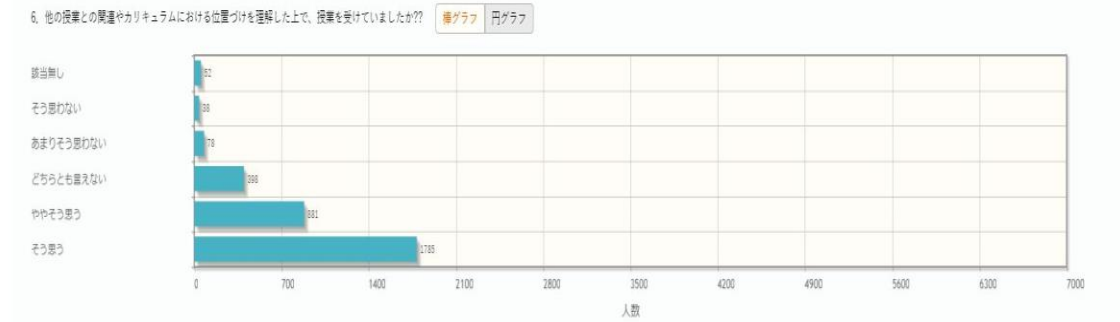
4. インターネットの情報を活用した学習を行いましたか。



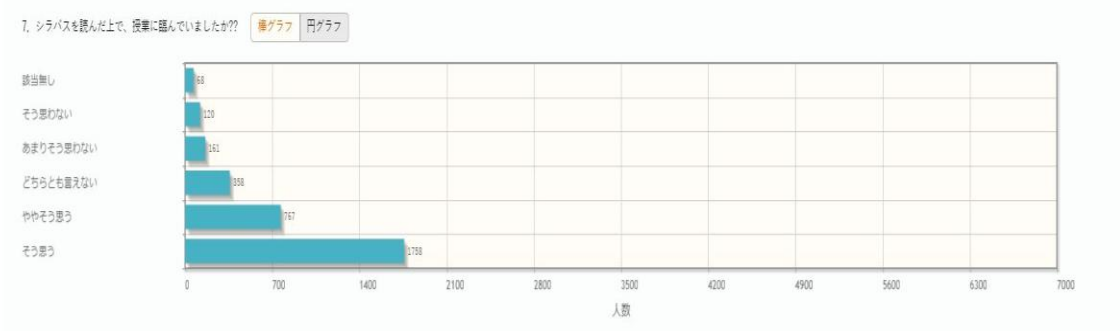
5. 自信の進路に沿った学習や活動を行いましたか。



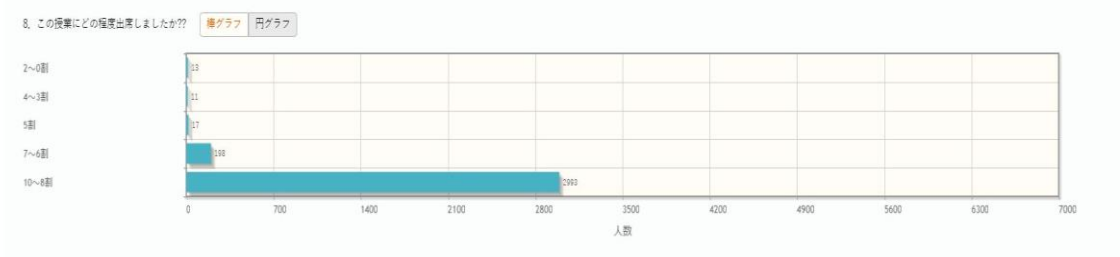
6. 他の授業との関連やカリキュラムにおける位置づけを理解した上で、授業を受けていましたか。



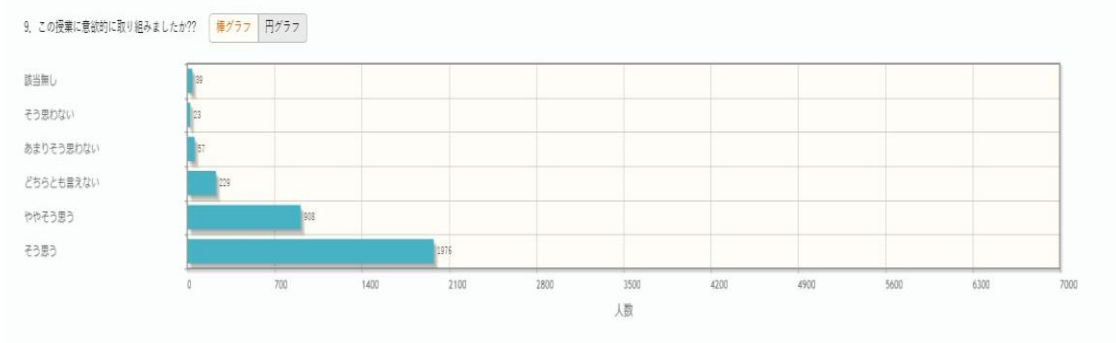
7. シラバスを読んだ上で、授業に臨んでいましたか。



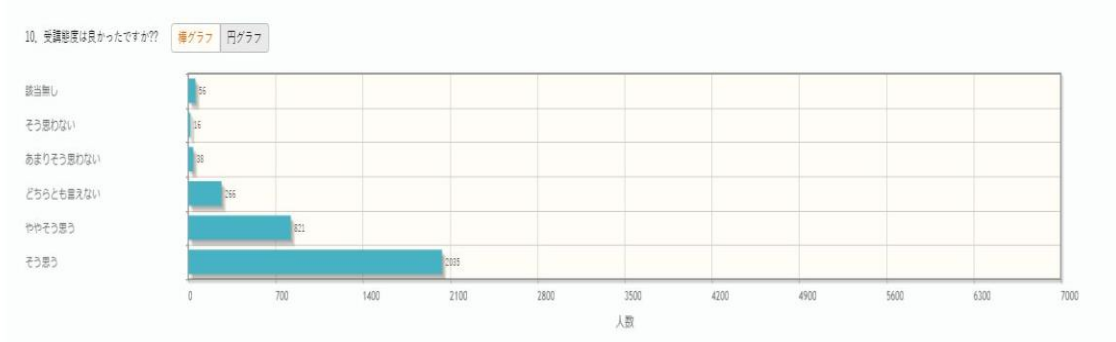
8. この授業にどの程度出席しましたか。



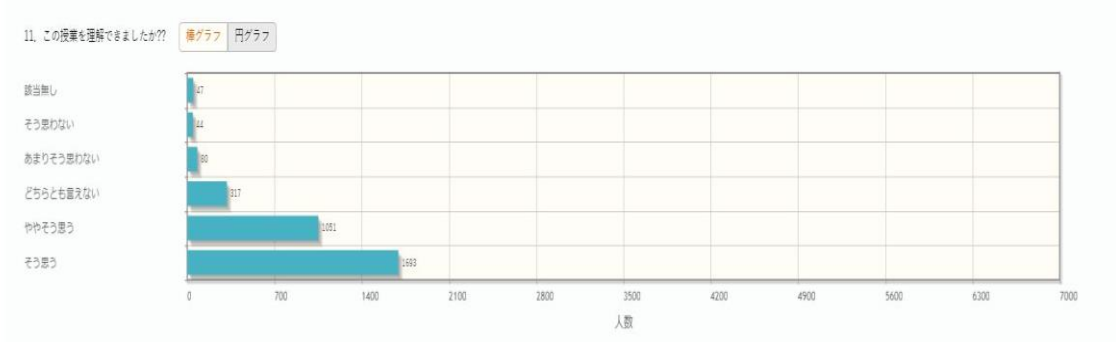
9. この授業に意欲的に取り組みましたか。



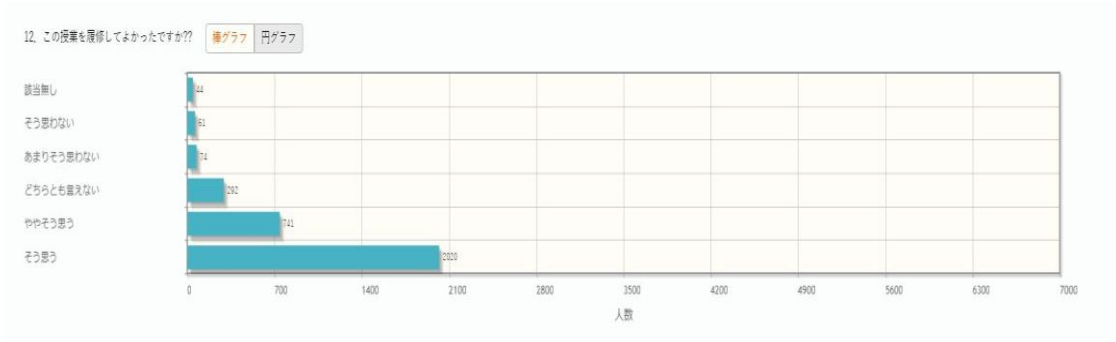
10. 受講態度は良かったですか。



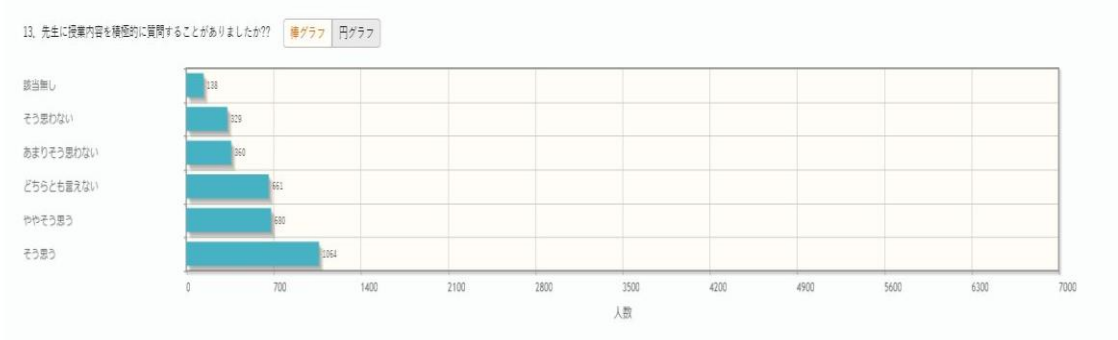
11. この授業を理解できましたか。



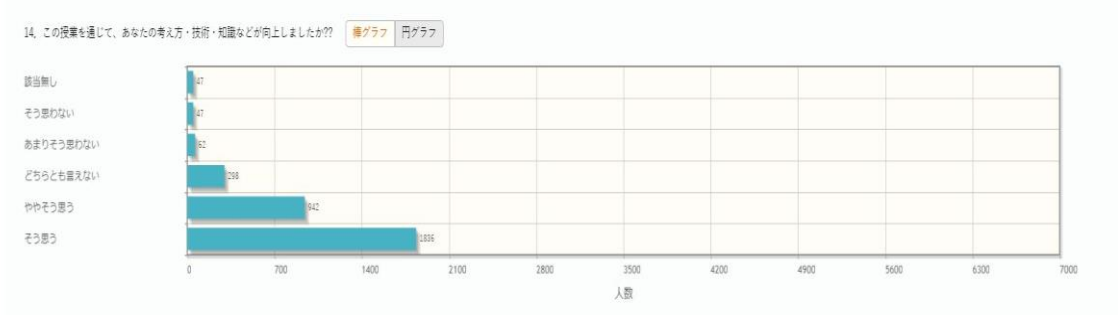
12. この授業を履修してよかったですか。



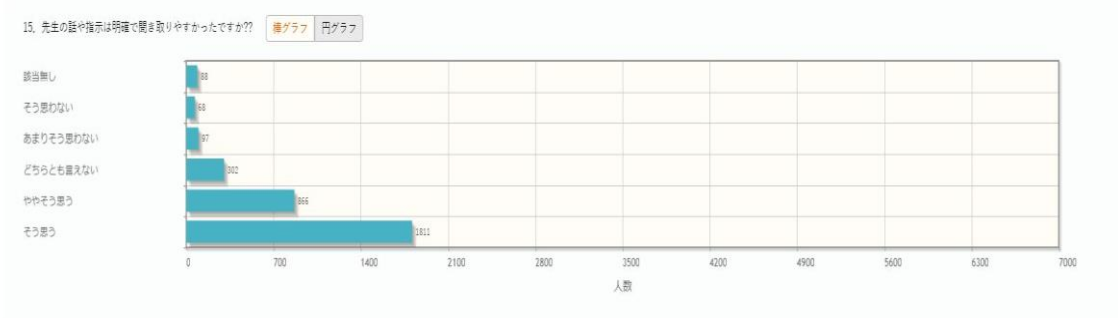
13. 先生に授業内容を積極的に質問することがありましたか。



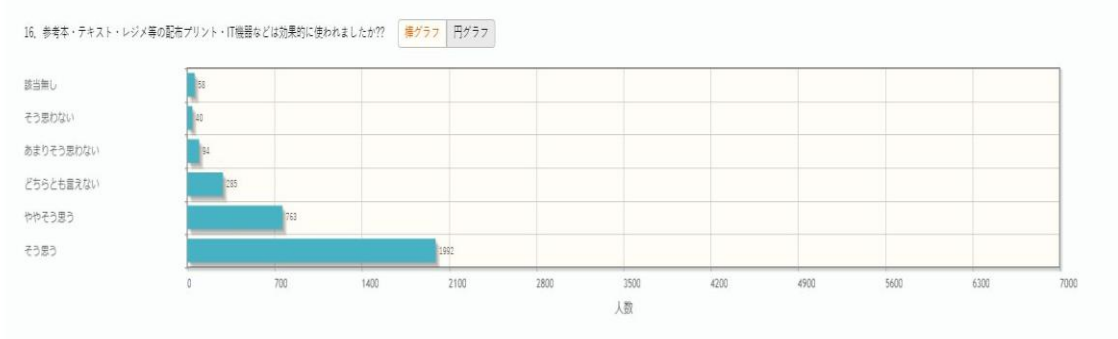
14. この授業を通じて、あなたの考え方・技術・知識などが向上しましたか。



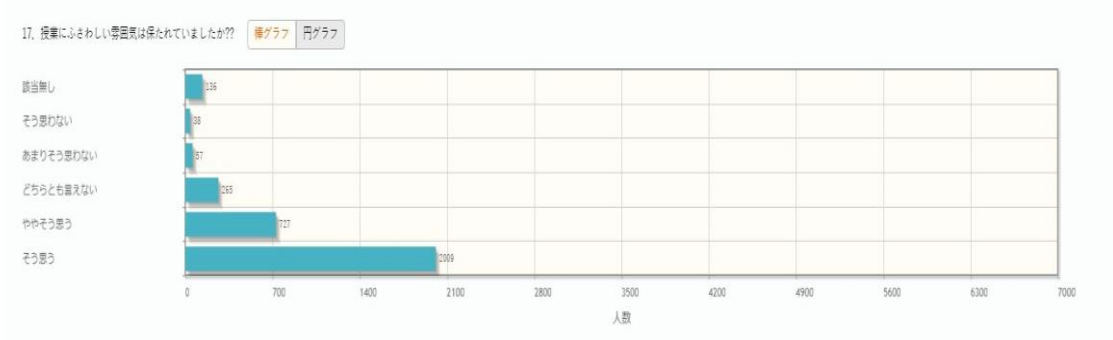
15. 先生の話や指示は明確で聞き取りやすかったですか。



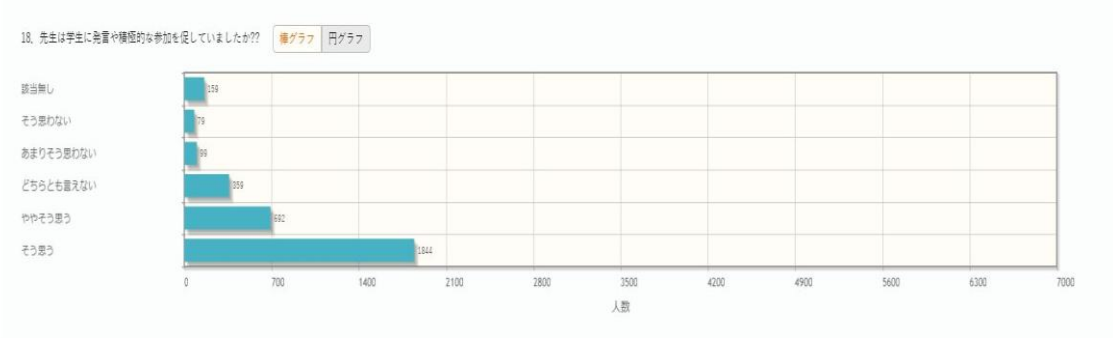
16. 参考本・テキスト・レジメ等の配布プリント・IT機器などは効果的に使われましたか。



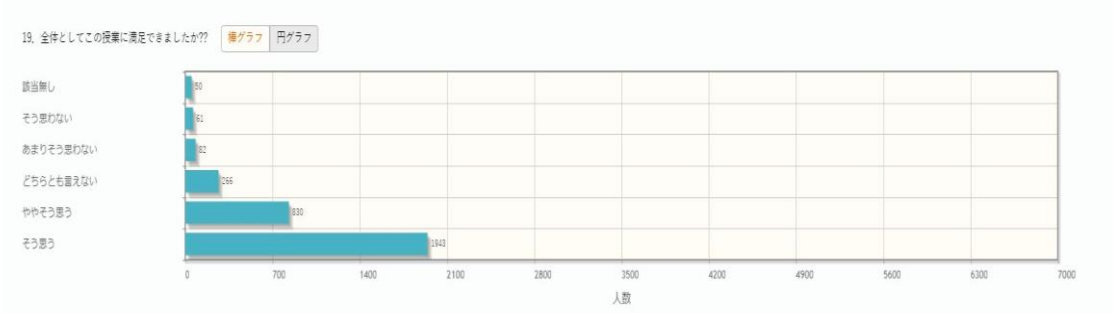
17. 授業にふさわしい雰囲気は保たれていましたか。



18. 先生は学生に発言や積極的な参加を促していましたか。

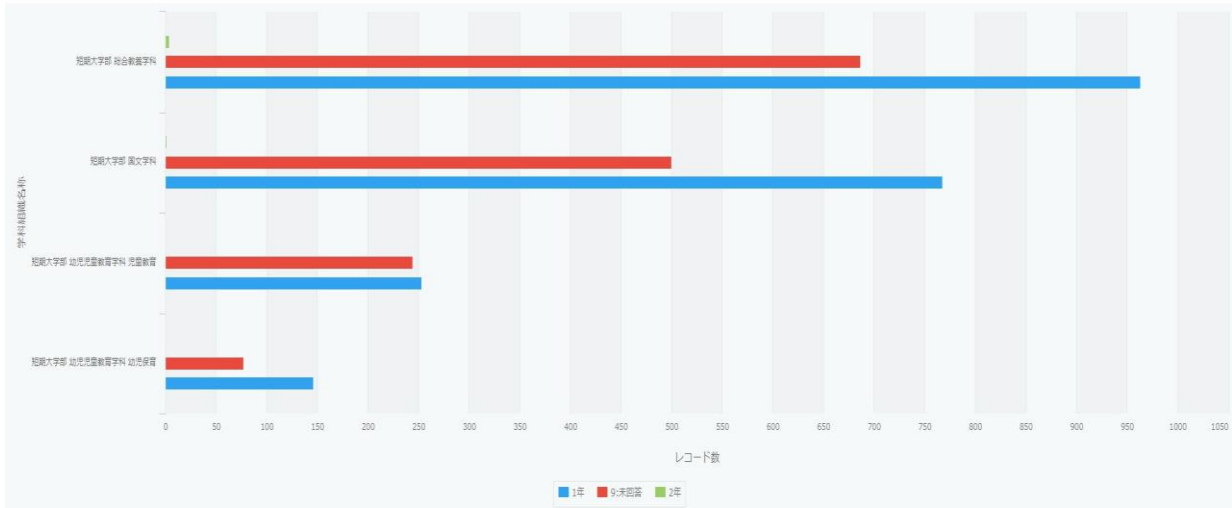


19. 全体としてこの授業に満足できましたか。

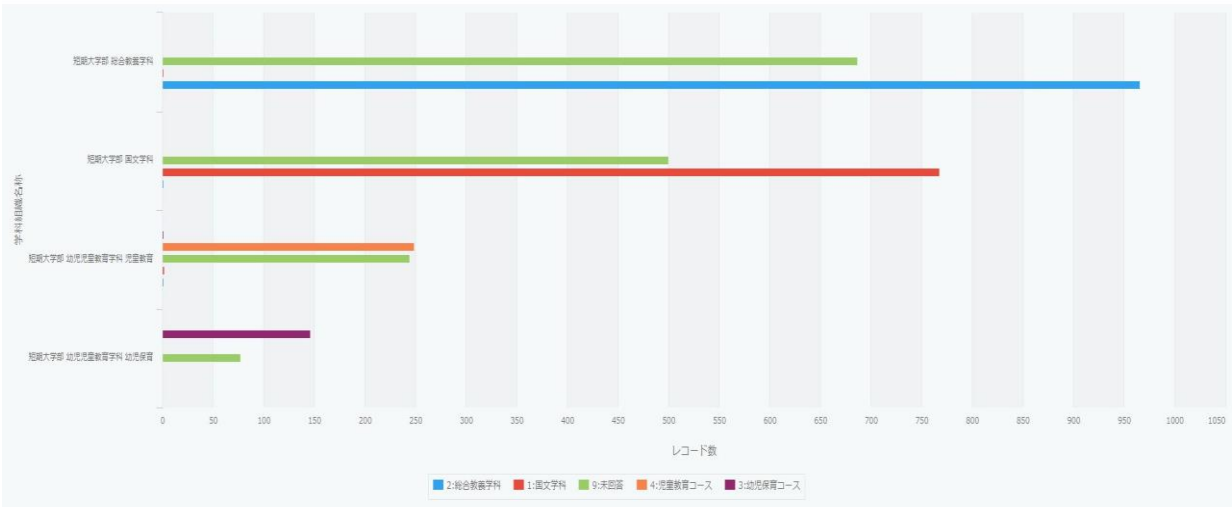


令和2年度後期授業評価アンケート結果集計

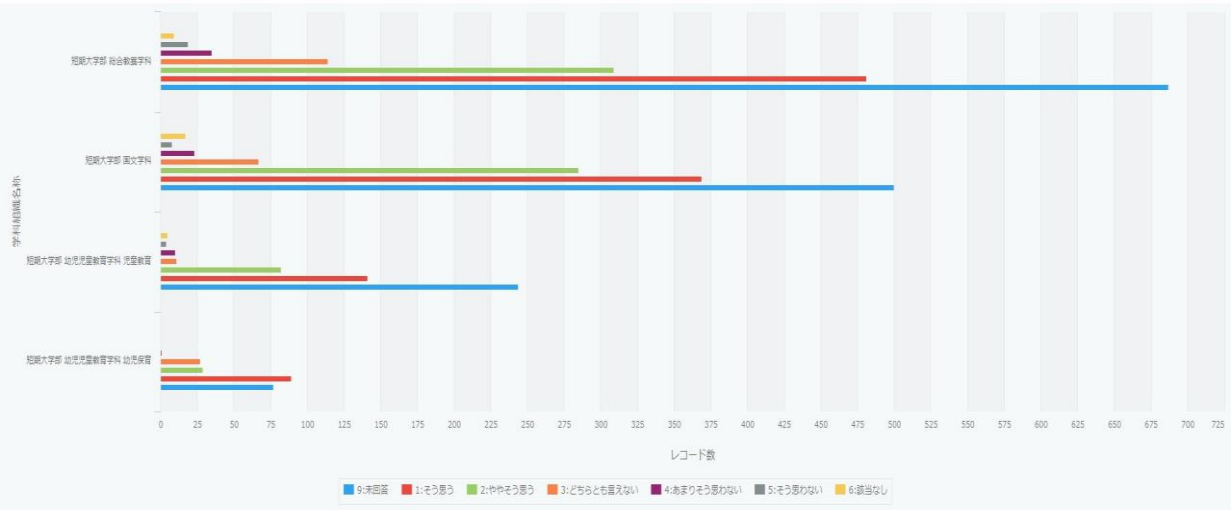
1. 所属学年について教えてください。



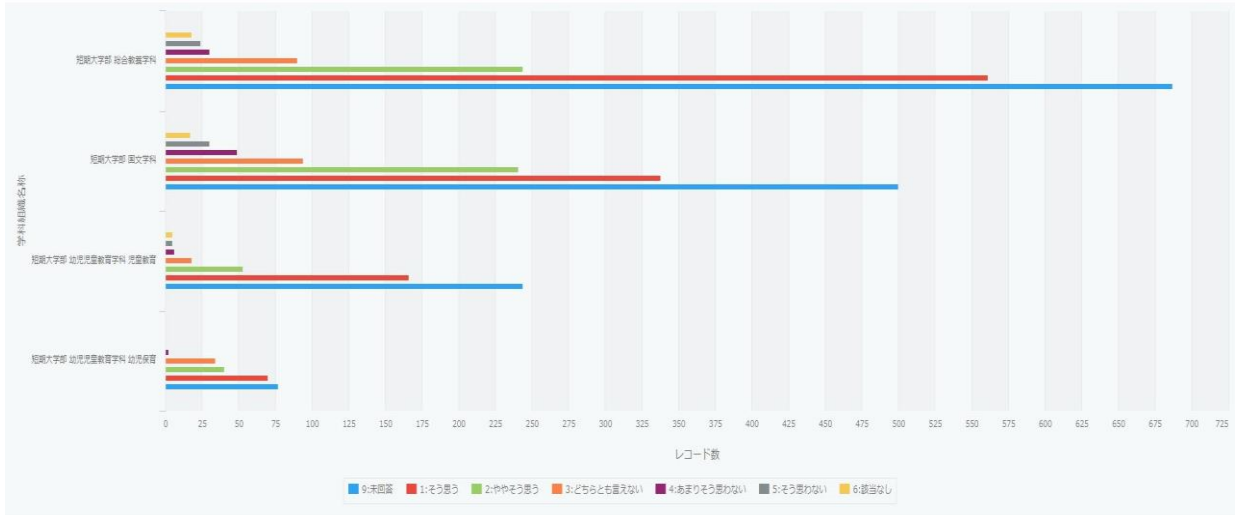
2. 所属学科をおしえてください。



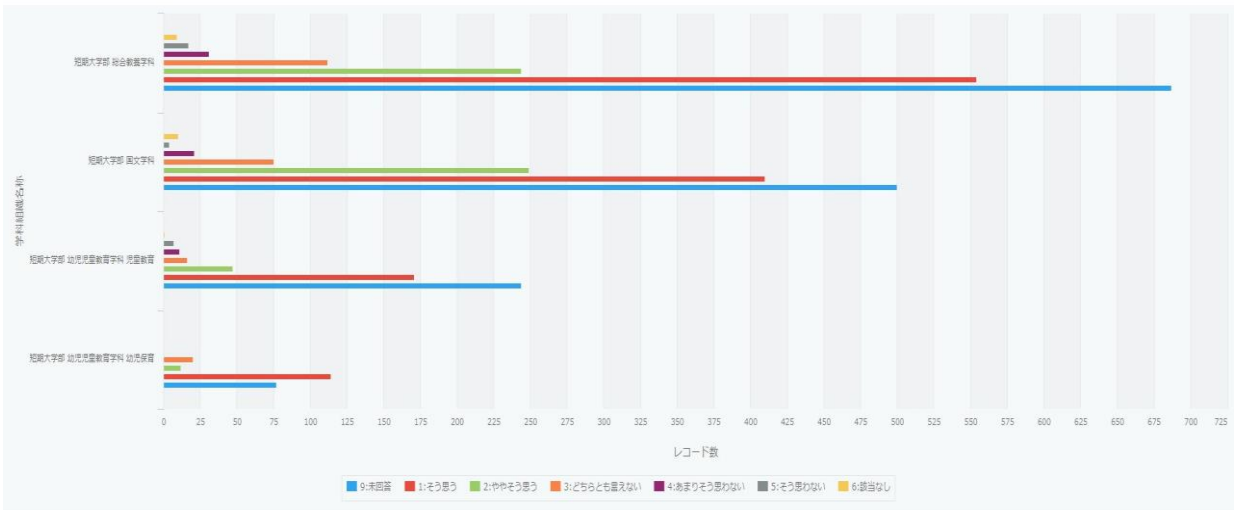
3. 予習&復習をするなど授業に意欲的に取り組みましたか。



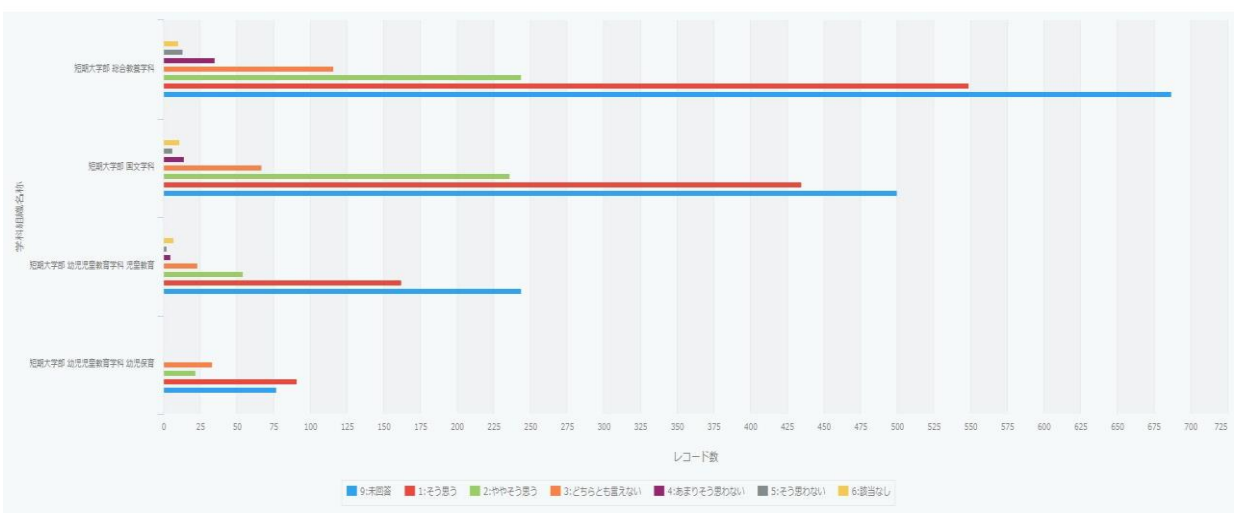
4. インターネットの情報を活用した学習を行いましたか。



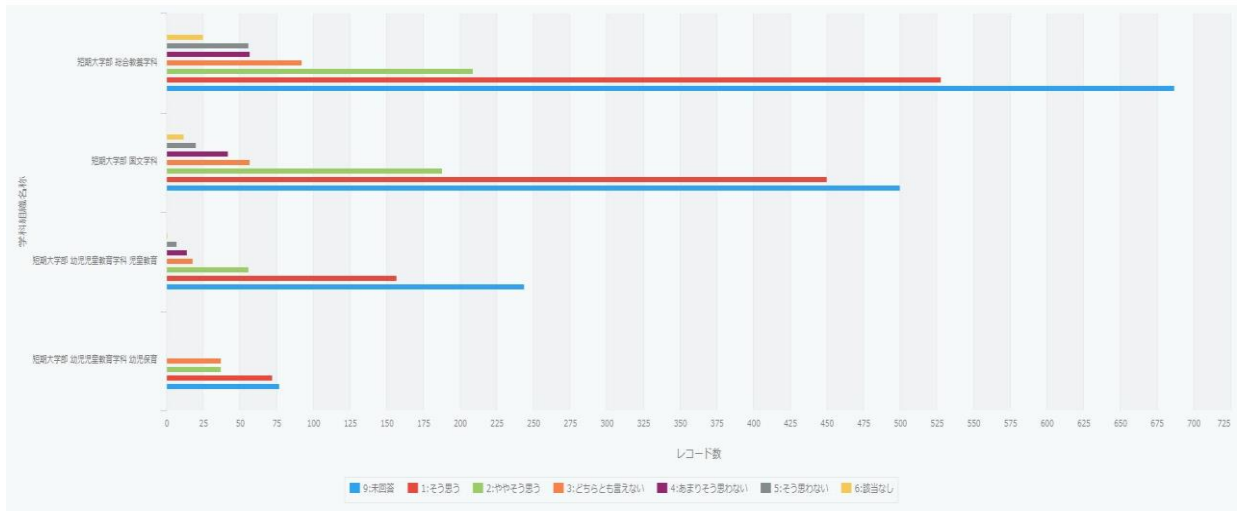
5. 自信の進路に沿った学習や活動を行いましたか。



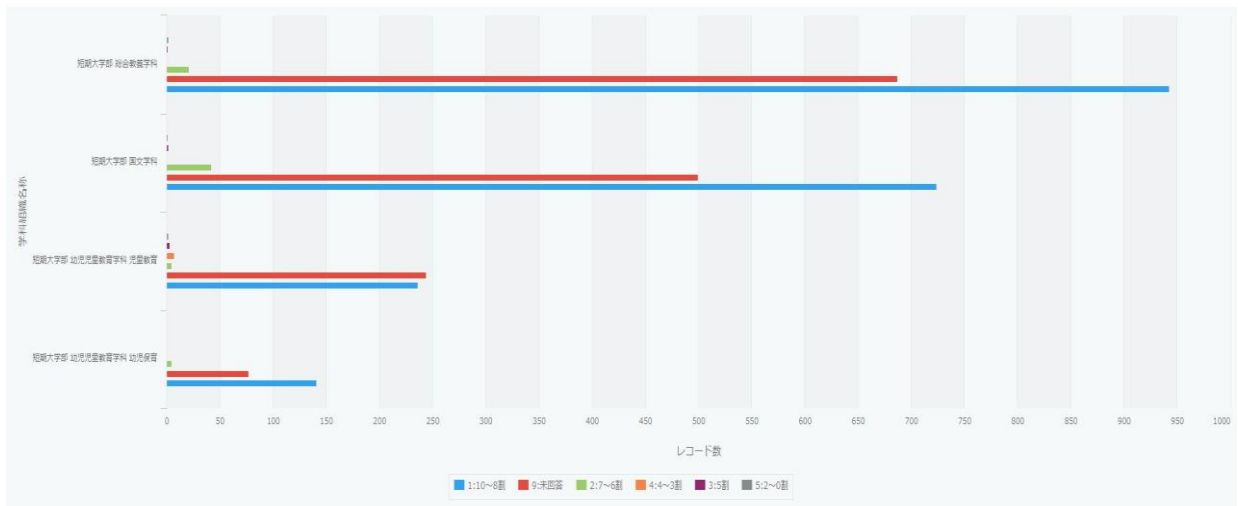
6. 他の授業との関連やカリキュラムにおける位置づけを理解した上で、授業を受けていましたか。



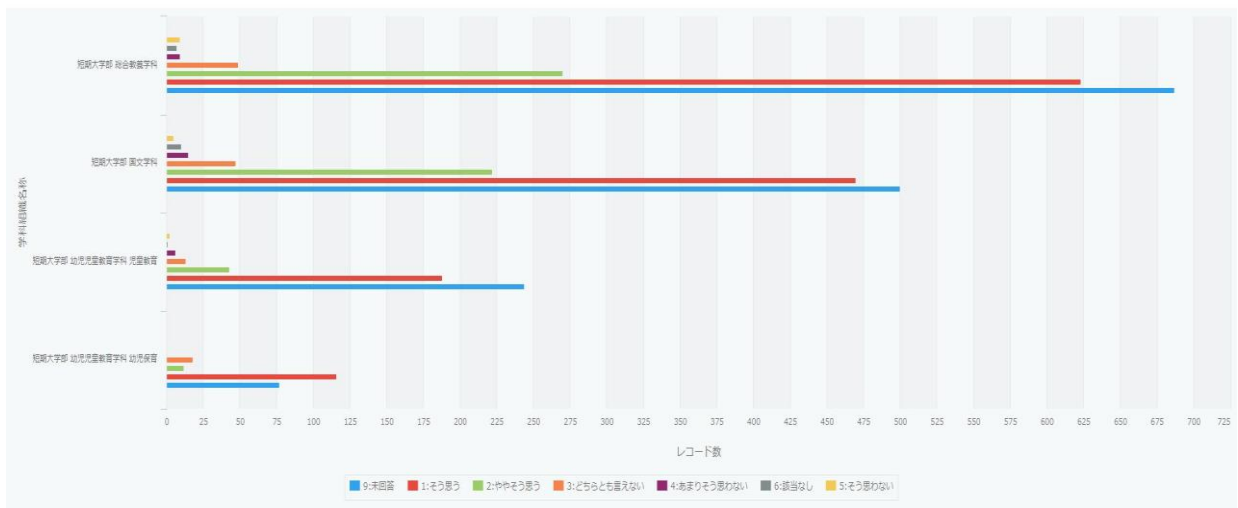
7. シラバスを読んだ上で、授業に臨んでいましたか。



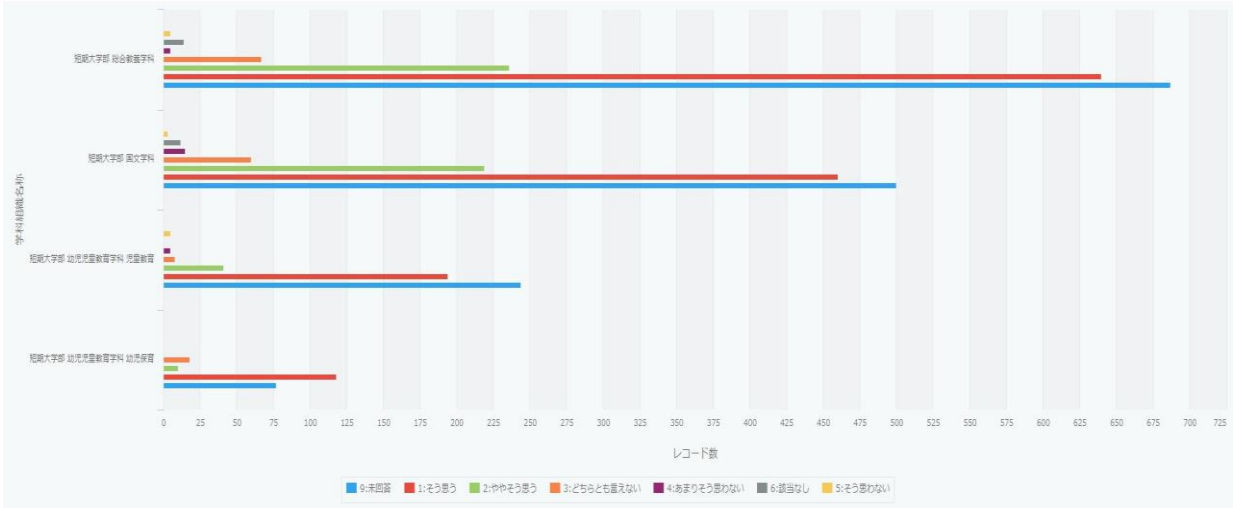
8. この授業にどの程度出席しましたか。



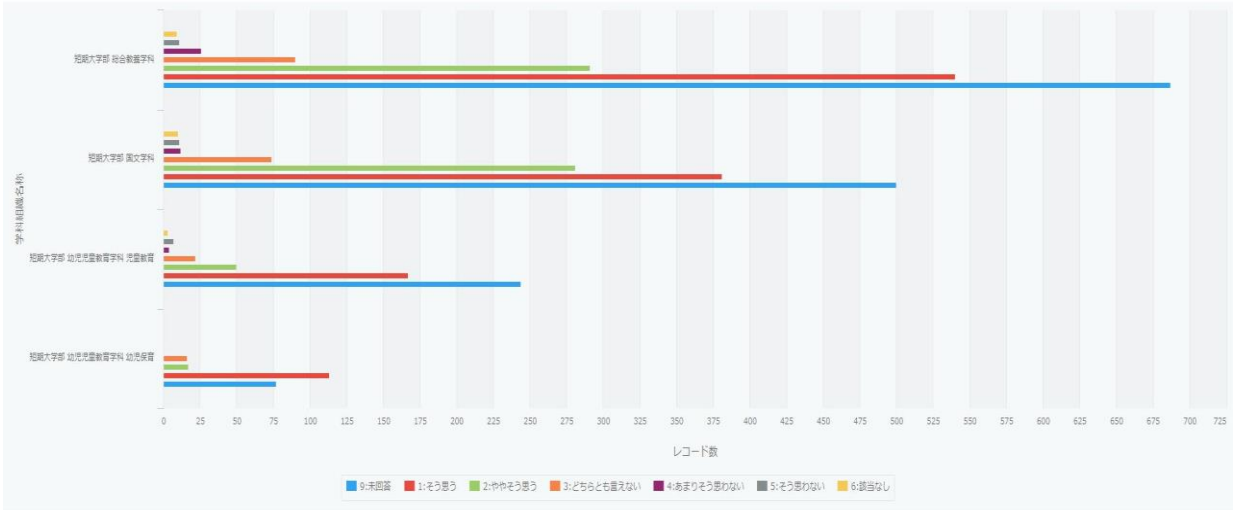
9. この授業に意欲的に取り組みましたか。



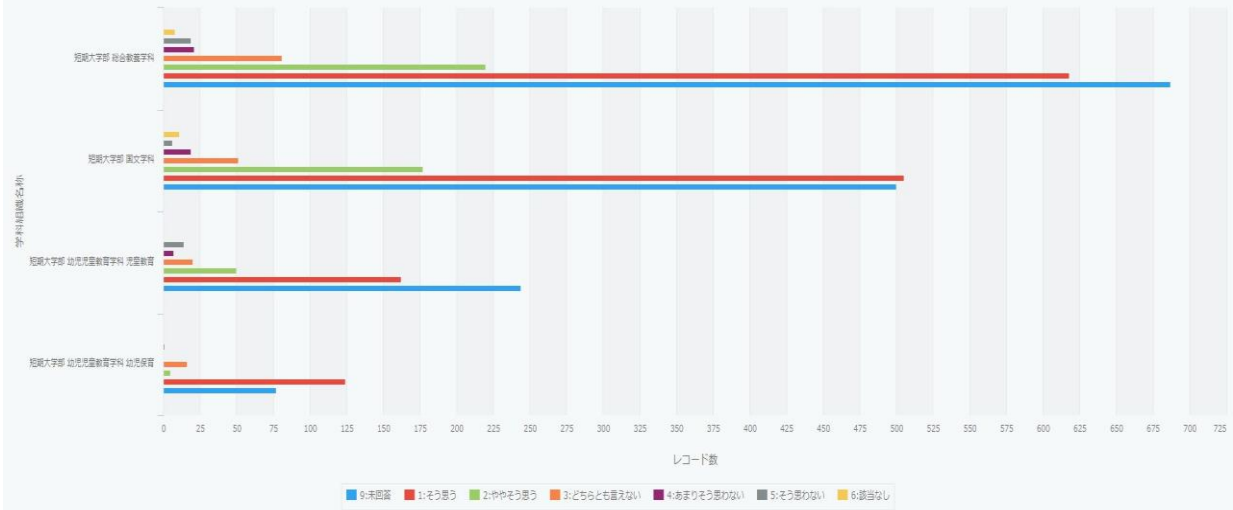
10. 受講態度は良かったですか。



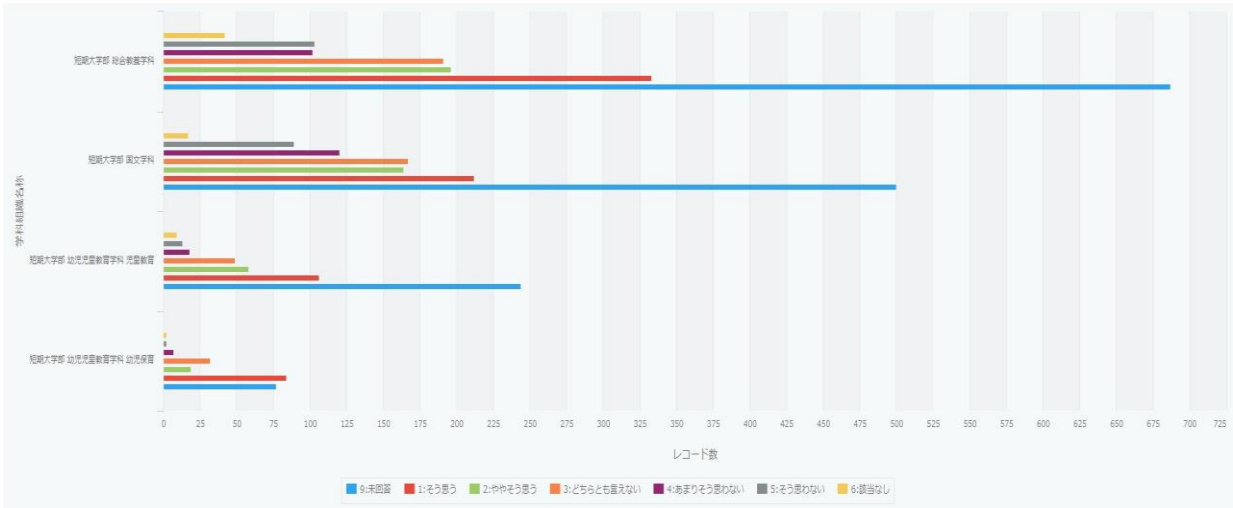
11. この授業を理解できましたか。



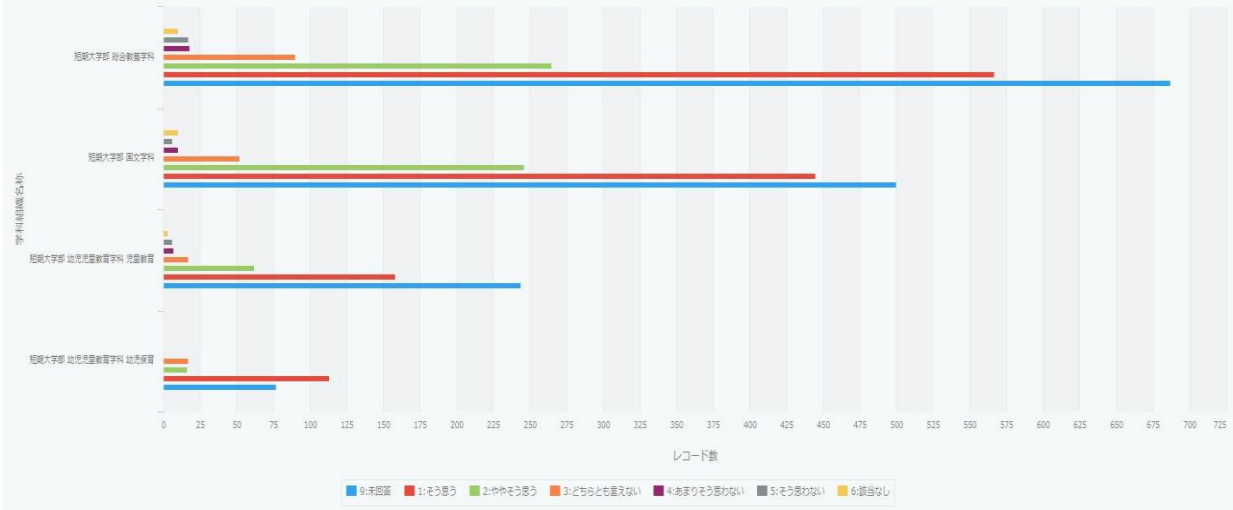
12. この授業を履修してよかったですか。



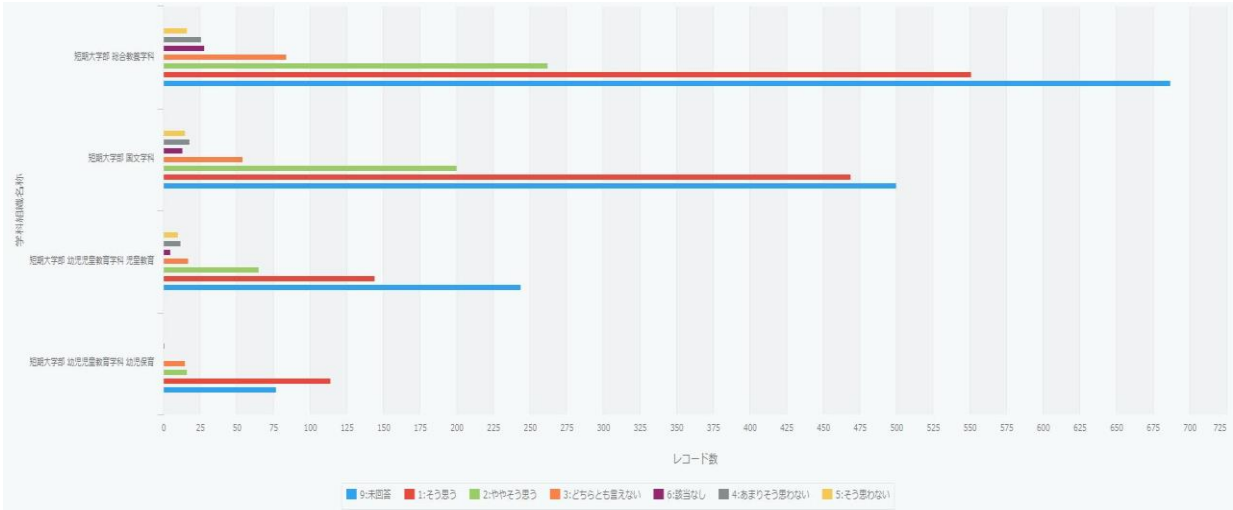
13. 先生に授業内容を積極的に質問することがありましたか。



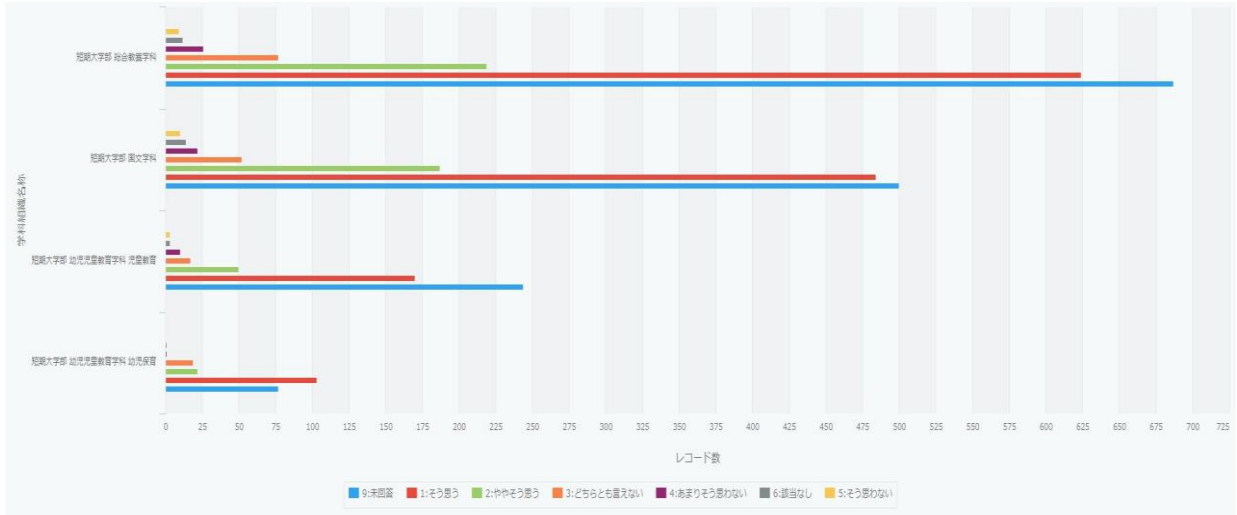
14. この授業を通じて、あなたの考え方・技術・知識などが向上しましたか。



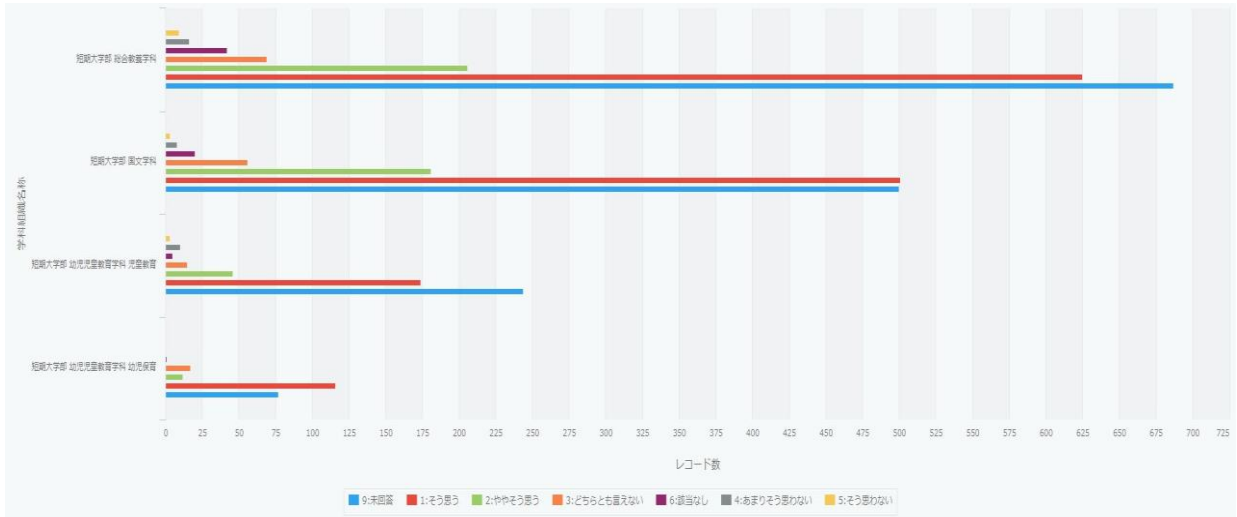
15. 先生の話や指示は明確で聞き取りやすかったですか。



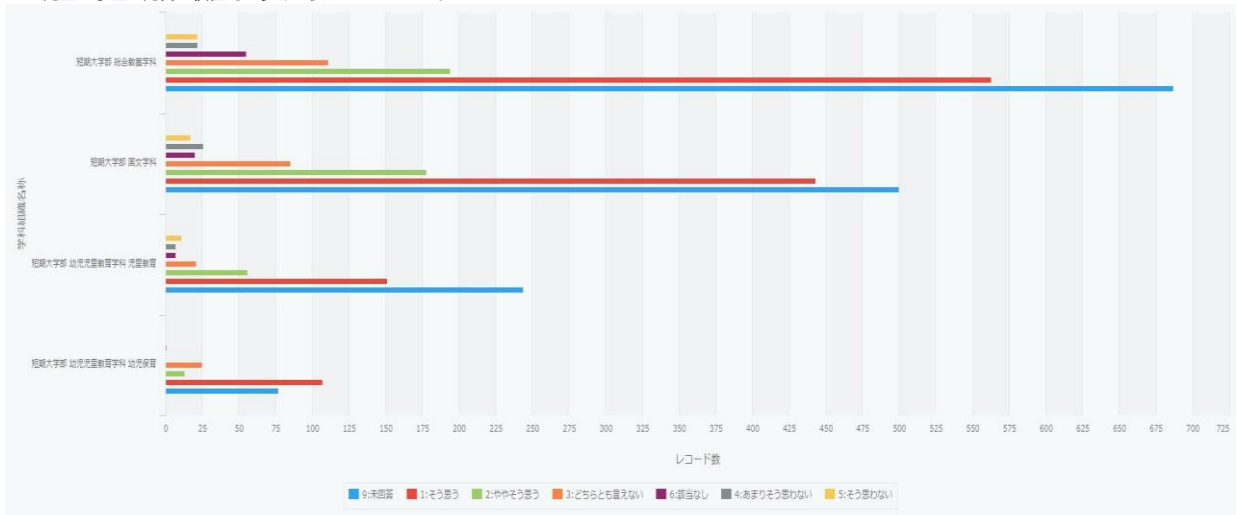
16. 参考本・テキスト・レジメ等の配布プリント・IT機器などは効果的に使われましたか。



17. 授業にふさわしい雰囲気は保たれていましたか。



18. 先生は学生に発言や積極的な参加を促していましたか。



19. 全体としてこの授業に満足できましたか。

